札幌南三条病院 広報紙
『アベニュー』平成28年8月10日
編集／札幌南三条病院広報委員会
第39号

AVENUE

発行／社会医療法人北海道恵愛会 札幌南三条病院　〒060-0063／札幌市中央区南3条西6丁目
TEL 011-233-3711（代表）FAX 011-233-1415　URL http://www.h-keiaikai.or.jp/minamisanjo/

社会医療法人北海道恵愛会の基本理念
『専門性と質の高い医療を通じ、地域の発展に寄与する』

札幌南三条病院の基本理念
『患者さんにとって最もよい医療を提供する』

札幌南三条病院の基本方針
呼吸器疾患、特に肺がんの診療を中心として専門性の高い有効な医療を提供する

1. 患者の意思を尊重し安全で安心できる医療を提供する
2. 医療情報の発信と地域連携を通じ社会・地域医療へ貢献する
3. 改善活動を推進し質の高い医療を提供する
4. 教育と研修を充実し良質な医療を担う人材を育成する
5. 療養環境や職場環境の充実を図る
6. 健全経営に努め安定した病院運営を行う

札幌南三条病院　無料講演会レポート

呼吸器内科　部長
西海　豊寛

『肺がんの診断と新しい治療』（平成28年5月28日（土）／8階講堂）

当院、呼吸器内科 部長 西海豊寛先生を講師に、「肺がんの診断と新しい治療」をテーマに、平成28年5月28日（土）8階講堂において無料講演会を開催しました。

当院は肺がん専門病院として、治療実績は道内で第一位、全国でもトップクラスを継続しています。最新の治療を取り入れ、質の高い医療を提供しています。当院の治療実績をもとに、最新の肺がん治療について、詳しく解説していただきました。

増え続ける肺がん

肺がんは罹患数、死亡者数ともに部位別のがんの中でも多く、年間13万人ちかくの方が新たに肺がんを発症し、7万2,000人もの方が亡くなっています。がんは遺伝子の突然変異が蓄積されて発生すると考えられています。肺がんの主な原因である喫煙による肺がん発症リスクは、非喫煙者と比べて日本人男性で4倍、女性で3倍程度といわれています。

男性の肺がんの7割ほどはタバコが原因ですが、最近は、女性の肺がんが増えており、約8割がタバコを吸わないのに発がんしています。

より詳しい診断が可能に

健康診断などの胸部レントゲン検査で異常が見られると、がんか他の病気なのかを判定をするために、胸部CT検査やPET検査を行います。がんの疑いがある場合は、気管支鏡検査などで組織や細胞を採取して病変を調べて、がんであることを確定します。近年、気管支鏡などの技術が進歩しており、気管支鏡と超音波が一体となった内視鏡による生検（超音波気管支鏡ガイド下針生検（EBUS-TBNA））などが用いられています。当院でも確実にがんの診断に結びつけるために、この最新の技術を取り入れて判定を行っています。

肺がんの治療は、肺がんの種類（組織型）や進行の度合い（病期、ステージ）に基づいて、治療方法が決まっています。

肺がんの種類（組織型）は、小細胞がんと非小細胞がんに分けられ、非小細胞がんは、扁平上皮がん、腺がん、大細胞がんなどに分類されますが、現在はさらに細かく分けられています。病期（ステージ）はⅠ期（ⅠA、ⅠB）、Ⅱ期（ⅡA、ⅡB）、Ⅲ期（ⅢA、ⅢB）、Ⅳ期に分類されており、病期によって厳密に治療方法が決まっています。病期を決めるTNM分類は、肺がんの大きさ、どこまで広がっているか、リンパ節や他の臓器、骨などへの転移の状態をみて、進行の度合いを評価します。

肺がんの初期には自覚症状が見られないことが多く、症状が出たときにはかなり進行している状態になっています。早期発見のためには、定期的に肺がん検診を受けることが大切です。

肺がん治療の進歩

肺がんの治療は、比較的進行していない病期の早い段階では、基本的治療として手術による局所の切除を行います。がんが広がって進行している場合は、放射線治療や抗がん剤による化学療法を行います。さらに、病期が進んでしまった場合は、化学療法や免疫療法を組み合わせて治療を行います。

抗がん剤による治療では、プラチナ製剤に別の抗がん剤を組み合わせた二剤併用療法が標準的な化学療法ですが、この治療法は、正常な細胞にも作用してしまい、強い副作用を生じることが問題になっていました。その後、分子標的治療薬が使えるようになり、目標の遺伝子にピンポイントで作用するので副作用が少なく、生存期間も延びました。しかし、効果があるのは遺伝子変異陽性の場合だけなので、すべての患者さんに使えるわけではありません。

2016年から、新しい分子標的治療薬や免疫チェックポイント阻害剤も使えるようになりました。免疫チェックポイント阻害剤は、がん細胞が免疫の働きにブレーキをかけて、免疫細胞の攻撃を防いでいるので、そのブレーキを解除して免疫細胞を再び活性化させ、がん細胞を攻撃できるようにする治療法です。

当院では、肺がんの種類や進行の状態、患者さんの年齢や合併症の有無など詳しい診断に基づいて、治療方法の組み合わせや薬物療法の開始時期など、患者さんに合った最も良い治療方法を決定していきますのでご相談ください。

オプジーボ®と看護ケアについて

がん化学療法看護
認定看護師
5階病棟
中島　和英

肺がんの治療方法は、手術、放射線治療、抗がん剤治療が行われていますが、2015年12月に抗PD-1抗体薬のニボルマブ（オプジーボ®）が承認され、免疫療法が治療法の一つとして確立されました。オプジーボ®という薬剤は、やみくもに免疫力を高めようとする従来の免疫療法薬とは異なり、人間が本来有する免疫力が正しくがん細胞を攻撃できるよう手助けする治療薬です。

しかし、人間の免疫に作用することで、通常の抗がん剤治療とは異なる自己免疫疾患に類似した副作用症状が出現する特徴があります。免疫療法を含めた抗がん剤治療は、医療情勢の変化や新規薬剤の開発により、当院でも外来で実施することが主流となっています。

従って、治療を受ける皆様が自身の体調の変化に気づき、出現した症状に対しケアを行うことが、効果的に治療を継続していくための鍵となります。

オプジーボ®投与後、特に注意が必要な症状として、息切れ、発熱、痰のない乾いた咳、疲労感、下痢、便に血が混じる、手足の動きにくさや痺れ、尿の量が減る、手足や顔のむくみ等が出現した場合には、病院に連絡をするということが必要になります。症状以外にも薬剤や治療に関して不安や疑問があれば、ご遠慮なく医師、看護師、薬剤師へお声かけ下さい。

看護部の取り組み

『看護の日』無料健康相談

（平成28年5月12日・木　1階ロビー）

今年も、看護の日・看護週間に合わせて、無料健康相談を1階ロビーにて行いました。たくさんの方々にお立ち寄りいただき、ありがとうございました。

身長・体重、体脂肪、血圧、血糖値、肺年齢、骨密度の測定コーナーで、日ごろ気になっている部分を測定していただきました。測定結果を見ながら看護師や管理栄養士（栄養相談コーナー）から、生活改善のポイントなどをアドバイスさせていただきました。

例年開催しております『看護の日』無料健康相談をとおして、皆様の健康な生活の一助になれば幸いです。

入職のご挨拶

呼吸器外科　医師
八木　優樹

今回、平成28年4月1日付で呼吸器外科に入職することとなりました。北海道大学を卒業してから2年間、帯広厚生病院で初期研修を行い、その後は北海道大学病院循環器・呼吸器外科、王子総合病院呼吸器外科と勤務してまいりました。圧倒的な症例数と実績を誇る札幌南三条病院で、呼吸器外科医として勤務できることは大変光栄でありまして、数多くの経験と知識を身に付けたいと思う次第であります。わからない事、至らない点も多々あることかもしれませんが、良い仕事をできるよう努力していきたいと思っております。何卒よろしくお願い申し上げます。

着任のご挨拶

4階病棟　科長
佐藤　裕美子

昨年12月に札幌南一条病院から転勤し、3月1日より4階病棟科長として勤務することになりました。

唯一の外科病棟として、患者さん・ご家族が安心して手術が受けられるよう、また術後を安全に過ごすことが出来るようスタッフ一同、日々努力しております。10数年ぶりの外科病棟勤務ですが、医師をはじめスタッフと力を合わせて、新たなチーム体制を作っていきたいと思っております。

どうぞよろしくお願いいたします。

中材・手術室　科長
千葉　彩子

前年度までは、外科病棟で8年間勤務し、今年の4月より中材・手術室科長として勤務交代となりました。

患者さんの手術前から手術後、退院するまでの入院期間に関わることができるのは、あまりない事と思います。

これからも患者さんが安心して手術が受けられるようにスタッフ一同頑張っていきますので、宜しくお願いします。

地域連携室だより 19

ご存じでしたか？　当院の地域連携室には２名の医療ソーシャルワーカーがいます。

地域連携室
医療ソーシャルワーカー 主任
吉岡　姿乃

地域連携室
医療ソーシャルワーカー
栗山　勇樹

はじめまして。この4月より入職しました
医療ソーシャルワーカーの栗山と申します。

●医療ソーシャルワーカーとは

主に保険医療機関において、疾病を有する患者さん、およびご家族が抱える悩み・不安についてお話をうかがい、利用可能な制度についての説明や、地域や家庭において自立した生活を送ることができるよう多職種との連絡調整を行うなど、社会福祉の立場から患者さんを支援する専門職です。

●よくあるご相談

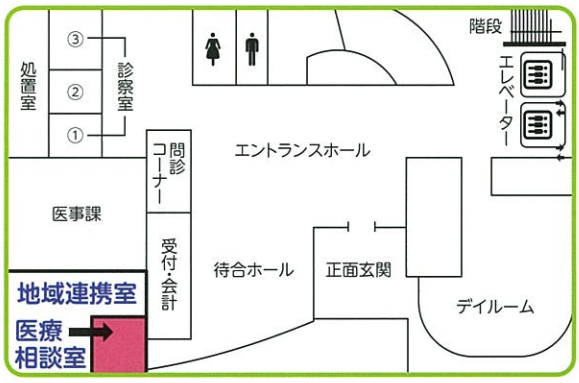
①退院後の生活に不安がある
②どうやったら介護保険サービスが利用できるか知りたい
③サービス付き高齢者向け住宅はどんなところか知りたい
④医療費や生活費に不安がある
⑤身体障害者手帳を取得すると、どんなサービスが受けられるの?
⑥緩和ケア病院ってどんなところなの?
⑦身の回りに相談できる人がいない……などなど

≪ご相談時間≫
平日／午前9時～午後5時
土曜／午前9時～午後1時

≪直通番号≫
電話番号　011-233-3010
FAX番号　011-233-3020

※場所は1階会計カウンター横にあり、**ご相談は無料**です。
　ご相談内容についての**秘密は厳守いたします**のでご安心ください。
※ご相談を希望される方は、1階受付または看護師までお申し付けください。
　事前にご予約いただきますと、お待たせせずにご相談が可能です。

どうぞお気軽にご利用ください。



ホッと通信

5月は“春のピクニックランチ”をテーマに4種類のサンドイッチを中心としたメニューとなりました。
6月は札幌祭りにちなんだ恒例のメニュー。今回は研究と試作を重ねて、本格的なイチゴ飴を手作りしました。

栄養科　主任　管理栄養士　市川　真紀

5月

6月

医　局

最近なにかと目にすることが多い医療ドラマですが、ドラマの中で度々舞台となる「医局」に皆様はどのようなイメージをお持ちでしょうか?今回は「医局」について簡単にご紹介したいと思います。

「医局」とは一般的に医師の執務室、休憩室を指しています。当院の医局においては、医師たちがカルテ処理・学会準備などの事務作業を行うほか、定期的に開かれる症例検討のための会議室として利用されます。また食事をするための休憩スペースなども備わっており、医師同士の談笑の場にもなっています。

現時点で医局には呼吸器内科医6名、呼吸器外科医4名、内科医1名、麻酔科医1名、放射線科医1名、非常勤脳神経外科医1名の計14名が在籍しております。

様々な診療科の医師が集まる総合医局では、医師同士の意見交換が頻繁に行われ、多角的な視点から治療へアプローチすることを可能にしています。

当院の基本理念となっている『患者さんにとって最もよい医療を提供する』ために、今後も医師・スタッフ一同連携を図り、研鑽を積む所存です。

総務課　医局秘書　柿崎　亜衣

札幌南三条通り物語　カレー道場 黒帯

今回は、「3食カレーでも大丈夫なほどのカレー好き」な私のおすすめのカレー屋さん"カレー道場 黒帯"を紹介します。

こちらのお店は狸小路5丁目の東側、WINS入口の横にあります。席数はあまり多くありませんが、料理が出てくるのがとても早くお客さんの回転率が良いので、混んでいるように見えてもあまり待つことはないと思います。私は入店からお会計まで平均15分ほどです。

写真は、看板メニューの『チャー角カレー』で、角切りのチャーシューが使われています。お値段は税込690円です。他のメニューにもチャーシューを使っていて、ラーメンに乗っているような薄切り、ベーコンのような厚切りと様々な形で使われています。そして、このチャーシューがとても美味しいです。

もちろんルーやご飯もとても美味しいです。ルーは昔ながらのとろみのあるルーなので、ここはスープカレー派の方と好みが分かれるかもしれませんが、スープカレー派の方にも一度は食べてみて頂きたいです。別料金ですが各種トッピングも追加でき、ルー、ご飯も大盛りにできます。もちろんテイクアウトもできます。

手早くお昼を済ませたい時、しっかりと食べたい時、どちらの場合もおすすめです。是非、一度足を運んでみてください。

放射線部　黒坂　亮介

住　　所／札幌市中央区南2条西5丁目20 狸小路5丁目センタービル1F
T　E　L／011-200-2678
営業時間／平日11:30～20:00　土・日・祝11:00～20:00　年中無休

2016函館マラソンに参加しました

北海道新幹線開業記念2016函館マラソンが平成28年6月26日(日)に開催されました。なんと、札幌から約240km離れている大会なのに当院の職員3名が参加しました。

前日から雨が降り、所々水たまりが残るコンディションの中、9時の号砲と共にフルとハーフあわせて8,000人が一斉にSTARTしました。私は、各地の大会に出場していますが、雨天にもかかわらず、選手全員を応援する沿道の景色は初めてみました。(函館は、沿道の応援がすごいと聞いておりましたが、予想をはるかに超えました。)

参加者を紹介します。放射線部の平野さん(フルマラソン完走!!)そして、6階病棟　井上さん(ハーフマラソン完走!!)と私、当院からは3人も出場することに驚きました。きっとお二人は雨の中でしたが気持ちよくゴールできたと思います。私は、残念ながら16kmで途中棄権となりました。が、また来年ゴールを目指します。

啄木公園付近の海岸を走っている時に、向かい風が強くサーフィンが出来そうな波がおきていたことが記憶に残っています。給水ポイントでは、海鮮丼や塩ラーメン、トマトや夕張メロン、ようかんもあり、走るだけでなく食べ物も充実した楽しい大会でした。

競技場をあとに帰る途中、警備を終えたボランティア(女性)さんに『参加されたのですね。また、来年も是非参加してくださいね～』と、大会が終わっても優しく声を掛けてくださる函館市民に感動しました。

走る前元気な紺野(左端)

広報課　課長　紺野　学

「海沿いを気持ち良く走る」を想像して当日を迎えましたが、向かい風と雨が激しく襲い掛かり、想定外の登って降りて登って降りての厳しいコースでした。特に最後の大きなアーチ型の橋には心が折れました。でも道筋は風情があり、沿道の応援も暖かかったです。電車通りの厳しい坂も景色は抜群でした。そこでよれよれになった石原良純さんを追い抜いたことは気持ちよい思い出です。

過ぎてしまえばまたリセットされるのがランナーなので、天気の良い時にリベンジしたい気持ちでいっぱいです。

放射線部　平野　真理

強風と雨の非常に過酷な大会となりました。しかし悪天候にも関らず、沿道では多くの方が暖かい応援をしてくださいました。中でも印象深かったのは、ご年配の女性2人が『がんばれ、ごっくろーさん!』と笑顔で歌いながら応援されていたことです。(当時は目を開けられないほどの強風と豪雨でした)。その姿に驚きと同時に沢山の元気をいただきました。

ふっと身体が軽くなったのを覚えています。函館の方々の温かさに触れられた、とても素敵な大会でした。

ゴール目前でスパートをかける井上さん

6階病棟　井上　恵一朗

編集後記

夏を迎えて暑くなり、最近では真夏を感じるほどの暑さの日もありますね。私は毎朝、自転車で通勤していますので、夏は朝から汗だくになってしまうのは辛い所です。本格的に夏が始まり日差しが強くなると、熱中症や脱水症状を起こす危険があります。皆様、屋外ではなるべく日陰を歩き、屋内でも油断せず換気を行い、水分をこまめに取るようにしましょう。

また、お子様やお孫様とプールや海水浴、河川に行くこともあると思いますので、水難事故には充分気を付けてください。皆様、夏の暑さに負けず、素晴らしい一夏を過ごしましょう。

放射線部　黒坂　亮介

社会医療法人北海道恵愛会のご紹介
http://www.h-keiaikai.or.jp

札幌南一条病院　TEL.011-271-3711
【循環器・腎臓病・呼吸器慢性疾患専門病院、腎臓病センター、シャントセンター、人工透析(夜間・旅行透析対応)】
循環器・腎臓内科、呼吸器内科、糖尿病内科、消化器内科、内科、リハビリテーション科、血管外科(シャント手術のみ)
SAS(睡眠時無呼吸症候群)検査、禁煙外来、人間ドック、各種健康診断、血管ドック(血液さらさら検査)

札幌南三条病院 診療科目のご案内
http://www.h-keiaikai.or.jp/minamisanjo/
■呼吸器内科　■呼吸器外科　■内科　■消化器内科　■麻酔科　■放射線科
■脳神経外科　■健診センター(健康診断、人間ドック、肺ドック、PETドック)　■禁煙外来

制作／(株)北海道医療新聞社